

2012年度 第2回 神戸女学院大学教職員組合定例総会 議事録

日時：12月19日（水）12:30～13:20

場所：D-206

出席：組合員総数98名、出席者33名、委任状提出者39名（出席者を除く）で成立

書記：景山 佳代子・山田 洋子

1 開会宣言 出席者及び委任者で過半数を超えたことを確認。 [石川 委員長]

2 議長団承認の件 [石川 委員長]

議長： 小林 知博

副議長： 徳永 弘子

書記： 景山 佳代子・山田 洋子

承認

3 報告 [石川 委員長]

退会会員について

佐野 充 文学部事務室から総務部付に異動のため

2012年度活動報告

詳細は来年度1回目の総会にて報告を行う。活動の内容は大学組合ブログを参照。

4 議事

1. 「回答書」について（資料1） [石川 委員長]

1月の常務委員会との交渉の際の要点は、以下の2点が挙げられる。

- ・回答の②に関し、人事院勧告に準拠することにより、今後、55歳を超える職員は、一律に昇給しなくなる可能性があることをどう考えるかを確認。
- ・回答の⑤に関し、今後の本学の職員の採用の方針と職員（非正規雇用の職員も含む）の雇用制度の見直しについて確認。

2. 就業規則などの改定について（資料2）

（1）休職中の給与について [石川 委員長]

私学共済からの指摘もあり、改正。改正案により、休職中に私学共済の資格を失うことはなくなり、加えて、休職者の給与額が現行より減ることはない。

（2）メンタルヘルス関係 [安住副委員長]

メンタルヘルス不調による私傷病の休業および復職に関する規程の新規追加。

（3）その他 [石川 委員長]

- ・職員の選択定年後の再雇用に関する規程の新規追加。再雇用を目的として選択定年を選ぶ圧力をかけないように念を押した。

- ・事務職・教学職の資格制及び職階制の運用規程の改正。
職務への降任が項目に追加される点について、降任の申し出の強要をされること
という懸念についても伝えることが必要。
- ・給与規則の役職手当に調査役の項目追加。降任を申し出た場合の役職に、職階と
して、調査役を追加。

3. 保育施設設立について [安住副委員長]

ベビーシッター会社の調査結果の紹介。

学内におけるニーズを把握するために、アンケートを実施する予定。

4. その他

①保育所設立についての質疑応答

(質問・意見)

- ・女子大として保育所の設置は当然と思うが、誰（教職員？学生？）がどういう場
合につかうのかの検討が必要であろう。
- ・休日出勤、短時間利用などできるところから進めてほしい

(回答)

- ・常設は難しい。まずはリサーチによってニーズを把握したい [安住副委員長]

②就業規則などの改定についての質疑応答

(質問・意見)

- ・改正案と介護休業制度との整合性はどうなっているのか？

(回答)

- ・整合性については要確認。就業規則の改正に関連して懸念の及ぶ運用をしないよ
うに組合から働きかけることは可能。 [石川委員長]

③今回確認事項 [石川委員長]

- ・1月常務委員会と交渉→日程は後日連絡
- ・保育所の件は、ニーズ把握のための調査を実施
- ・職務・降格の件→有給休暇は権利として確認
- ・「回答書」について→55歳以上昇給ストップと職員の雇用のあり方について確認